



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月14日

上場会社名 グローム・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 8938 URL <https://glome-holdings.com>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）菅原 正純
問合せ先責任者 （役職名）経営企画部 部長 （氏名）藤本 竜哉 TEL 03-5545-8101
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	458	2.3	30	—	18	—	12	—
2026年3月期第1四半期	448	△31.9	△16	—	△25	—	△428	—

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 12百万円（—％） 2026年3月期第1四半期 △429百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	1.33	—
2026年3月期第1四半期	△47.40	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	8,355	7,777	91.0
2026年3月期	7,895	7,273	90.3

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 7,603百万円 2026年3月期 7,129百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	3.00	3.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	3,166	58.0	197	—	198	—	186	—	20.64

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	10,408,500株	2026年3月期	9,051,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	639株	2026年3月期	639株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	9,661,981株	2026年3月期1Q	9,050,361株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は売上高458百万円(前年同四半期比2.3%増収)、営業利益30百万円(前年同四半期は営業損失16百万円)、経常利益18百万円(前年同四半期は経常損失25百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益12百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失428百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

①医療関連事業

売上高423百万円(前年同四半期比2.3%増収)、営業利益116百万円(前年同四半期比74.7%増益)となりました。

アライアンス先医療機関が保有する総病床数は4,419床、アライアンス先施設の内訳は無床診療所6施設、有床診療所8施設、病院(介護医療院を含む)23施設、介護老人保健施設12施設の計49施設で前連結会計年度末より減少しています。

②不動産関連事業

売上高34百万円(前年同四半期比1.1%増収)、営業利益14百万円(前年同四半期比3.8%増益)となりました。

保有する固定資産2件において、引き続き不動産の賃貸事業を行っています。

- ・北海道釧路市所在の商業施設
- ・北海道留萌市所在の商業施設

③その他

営業外費用

営業外費用に株式交付費11百万円を計上しています。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比して5.8%増加し、8,355百万円となりました。

主な要因は、現金及び預金661百万円の減少があった一方で、建設仮勘定1,035百万円、土地99百万円の増加があったことによります。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比して7.0%減少し、578百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金24百万円の減少があったことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比して6.9%増加し、7,777百万円となりました。資本金230百万円、資本剰余金230百万円、新株予約権30百万円、利益剰余金12百万円の増加があったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月15日付「2026年3月期決算短信(日本基準)(連結)」で発表した業績予想より変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,546	1,885
売掛金	157	155
営業貸付金	1,686	1,682
商品及び製品	13	17
原材料及び貯蔵品	0	0
短期貸付金	8	8
1年内回収予定の長期貸付金	928	928
その他	149	146
貸倒引当金	△252	△251
流動資産合計	5,237	4,573
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	656	641
土地	693	793
リース資産（純額）	6	5
建設仮勘定	-	1,035
その他（純額）	12	11
有形固定資産合計	1,368	2,487
無形固定資産		
のれん	42	38
その他	1	1
無形固定資産合計	44	39
投資その他の資産		
長期貸付金	1,254	1,263
繰延税金資産	8	8
敷金及び保証金	69	69
その他	393	393
貸倒引当金	△479	△479
投資その他の資産合計	1,245	1,254
固定資産合計	2,658	3,782
資産合計	7,895	8,355

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	176	151
1年内返済予定の長期借入金	9	9
未払法人税等	16	14
賞与引当金	-	2
リース債務	2	2
その他	217	200
流動負債合計	422	381
固定負債		
長期借入金	25	22
リース債務	6	5
資産除去債務	19	19
長期預り敷金保証金	146	146
退職給付に係る負債	2	2
固定負債合計	199	196
負債合計	622	578
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,049	3,279
資本剰余金	3,012	3,242
利益剰余金	1,069	1,081
自己株式	△0	△0
株主資本合計	7,129	7,603
新株予約権	143	173
純資産合計	7,273	7,777
負債純資産合計	7,895	8,355

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	448	458
売上原価	230	220
売上総利益	217	237
販売費及び一般管理費	234	206
営業利益又は営業損失(△)	△16	30
営業外収益		
受取利息	0	0
その他	0	0
営業外収益合計	1	0
営業外費用		
支払利息	0	0
持分法による投資損失	0	-
株式交付費	-	11
その他	8	1
営業外費用合計	9	13
経常利益又は経常損失(△)	△25	18
特別損失		
出資金評価損	7	-
関係会社株式売却損	396	-
特別損失合計	404	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△429	18
法人税等	△0	5
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△428	12
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△428	12

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△428	12
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	-
その他の包括利益合計	△0	-
四半期包括利益	△429	12
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△429	12
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年4月30日開催の取締役会決議に基づき、2026年5月21日を払込期日とする第三者割当増資を実施し、新たに普通株式を1,357,500株発行しました。

この結果、資本金及び資本剰余金がそれぞれ230百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が3,279百万円、資本剰余金が3,242百万円となっています。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっています。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る減価償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	19百万円	17百万円
のれん償却額	4百万円	4百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額(注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医療関連	不動産関連	計			
売上高						
外部顧客への売上高	413	34	448	448	-	448
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	413	34	448	448	-	448
セグメント利益又は損失(△)	66	13	80	80	△97	△16

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△97百万円には、セグメント間取引消去5百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△102百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額(注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医療関連	不動産関連	計			
売上高						
外部顧客への売上高	423	34	458	458	-	458
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	423	34	458	458	-	458
セグメント利益	116	14	130	130	△99	30

(注) 1 セグメント利益の調整額△99百万円には、セグメント間取引消去6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△106百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。